

須賀川市中央図書館 ニュースレター



LIBRARY NEWSLETTER 令和 4 年 4・5月合併号
(第 34 号)



○本は予約できます。
○図書館に所蔵していない本は、購入のリクエスト方法、お近くのスタッフまで…
(一人年間十二冊まで)リクエスト方法は、お近くのスタッフまで…

	書名	著者・出版社など
4階	・ギター弾き語り 斉藤和義Songbook	(シンコーミュージック・エンタテイメント)
	・竹馬練習百科	齋藤 仁 // 編著(叢文社)
	・大相撲力士名鑑 令和4年	「相撲」編集部 // 編(ベースボール・マガジン社)
	・今だから！植木等 “東宝クレージー映画”と“クレージー・ソング”の黄金時代	高田 雅彦 // 著(アルファデーターブックス)
3階	・人生が豊かになる映画50本	村瀬 広 // 著(新日本出版社)
	・紛争・迫害の犠牲になる難民の子どもたち	国連難民高等弁務官事務所 // 著(合同出版)
	・はたらく内臓 元気のしくみと不調の原因がわかる！内臓機能大全	坂井 健雄 // 監修(中央公論新社)
	・いつか家族でやりたい99の楽しいことリスト	むぴー // 著(CCCメディアハウス)
2階	・植物画で彩る美しい花言葉	二宮 孝嗣 // 著(ナツメ社)
	・英語でお悔やみ申し上げます 冠婚葬祭・非常時の英語表現	ジェームズ M. バーダマン // 著(ベレ出版)
	・天気を知って備える防災雲図鑑	荒木 健太郎・津田紗矢佳 // 著(文溪堂)
	・日本の金メダル獲得の瞬間！夏季オリパラ金メダリストものがたり	大熊 廣明 // 監修(ベースボール・マガジン社)
2階	・北極点 かける！クマ 犬ぞりアタック隊	関屋 敏隆 // 文(ポプラ社)
	・ほしのおんがくかい	齋藤 槇 // 作(世界文化社)
	・かいじゅうたくはいびん	澤野 秋文 // 作(講談社)



新着図書



～ 今回掲載した本は一部です。各エリアの新着図書コーナーをご覧ください ～

チャレンジショップインタビュー

GALATA COFFEE

さん編



■コーヒーの魅力を教えてください。

豆の産地や焙煎の方法、淹れ方によって出来上がるコーヒーのバリエーションが多いことです。選択肢が多いので、自分のお気に入りのコーヒーを見つけ出す楽しみがあります。

■チャレンジショップを開くにあたり、一番大変だったこと、うれしかったことを教えてください。

飲食業が初めてで、何も知らないところからはじめたので大変でした。でも、「自分が良いと思うものを提供したい」という気持ちはしっかり持ち続けました。

うれしかったことは、自分が淹れたコーヒーを「おいしい」と言ってもらえること、リピートして来店して下さることです。

■最近読んだ本の中で面白かった本はありますか？

『コーヒーは楽しい！絵で読むコーヒー教本』(セバスチャン・ラシヌ、チュング・レング・トラン // 著、ヤニス・ヴァルツィコス // 絵、河清美 // 訳、パインターナショナル)です。世界のコーヒーや豆、道具のことなど、絵が多いので眺めるだけでも楽しいです。

■思い出の本はありますか？

『鎌倉のカフェで君を笑顔にするのが僕の仕事』(堀内隆志 // 著、mille books)です。

鎌倉に実際にあるカフェのマスターが、お店のオープン前から現在までの約20年間を綴った本。私の理想像に近く、時折思い出してはページをめくっています。

■今後、「出してみたい！」というメニューを教えてください。

軽食系を出したいと考えています。ホットサンドとか…コーヒーと一緒においしく食べてもらえるものを！



お忙しい中、快くインタビューに応じていただき、本当にありがとうございました！

ご存じですか、「子ども読書の日」「こどもの読書週間」

「子ども読書の日」とは？

2001年12月に、「子どもの読書活動推進法」が公布・施行され、4月23日が「子ども読書の日」と定められました。この日は、本と花を贈りあうスペインの「サンジョルディの日」であり、シェイクスピアとセルバンテスの命日であることから、世界図書・著作権デー（World Book and Copyright Day）にも定められています。

「こどもの読書週間」とは？

子どもたちに『もっと本を、もっと本を読む場所を』との願いから、1959年（昭和34年）に誕生しました。

当初「こどもの日」を中心とした2週間でしたが、現在は、4月23日～5月12日に期間を変更し、全国の出版社、書店、図書館等の団体でつくられる「公益社団法人 読書推進協議会」が運動をすすめています。

子どもたちに、よい本に親しむことをすすめ、読書の楽しみや喜びを知らせると同時に、大人には、子どもの読書がいかに大切なことか、よい本を手渡すためにはどのような努力をしたらよいかということについて考えてもらう機会が、「こどもの読書週間」であるといえます。

今年の標語は「ひとみキラキラ 本にドキドキ」

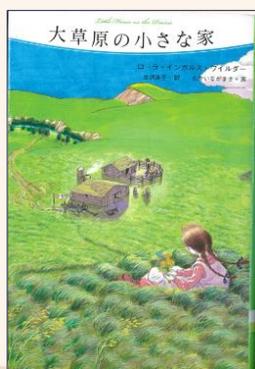
図書館では、たくさんの本たちが、おはなしの扉を開いてもらうのを待っています。この機会に、たくさんキラキラ、ドキドキに出逢ってくださいね。



△子どもライブラリーに貼ってあります。

図書館スタッフのイチオシ！本

書名：『大草原の小さな家』
著者：ローラ・インガルス・ワイルダー
訳者：足沢良子
出版社：そうえん社
出版年：2005年7月
所蔵場所：テッテ 3階
ティーンズ
請求記号：930/W



時代は西部開拓時代。
父チャールズ、母キャロラインの大きな愛に包まれて、長女メアリ、次女ローラ、三女キャリーが大自然の中で成長する姿を描いた物語。

ウィスコンシンに森に住んでいたインガルス一家は新天地を求め馬車に乗ってカンザスへ出発。厳しい自然の中で助け合って生きる家族の姿が大きな感動を呼びます。

「自由」には、とんでもない厳しさや我慢、責任や危険もついてくる。そのことを、この物語は、教えてくれている気がします。

なんてことのない日常を、家族がみんなで協力し合っ
て貧しいながらも楽しく暮らしていく…心温まります。

家族愛とはなにか？ 隣人愛とはなにか？ をもう一度考えさせられる一冊です。

（担当：3階 スタッフW）

発行：須賀川市中央図書館 令和4年4月22日
住所：須賀川市中町4-1 須賀川市民交流センター tette(てって)内
電話：0248-75-3309
開館日：月・水～土 9:00～20:00、日・祝 9:00～18:00
休館日：毎週火曜日、特別整理期間、年末年始(12月29日～1月3日)

